

ニュースリリース

 2019-BD-181
 2019年8月21日

2019年度路線便数計画を一部変更

アイベックスエアラインズ株式会社(本社:東京都江東区・代表取締役社長:浅井孝男、以下 IBEX)は、2019年度下期の路線便数計画の一部変更を決定し、本日、国土交通省に申請・届出いたしました。

今年度下期においては、足元の競合環境や需要動向に応じた路線便数の最適化を行います。

IBEXは2020年8月7日、就航20周年を迎えます。引き続き安全運航を基盤に、リージョナルキャリア事業を通じて地方経済の活性化に貢献してまいります。路線便数計画の概要は以下の通りです。

記
<2019年度下期路線便数計画>

- ・対象期間(ウィンターダイヤ期間): 2019年10月27日~2020年3月28日

	路線	計画/日	備考
1	仙台 ⇄ 札幌(新千歳)	2往復 4便	
2	仙台 ⇄ 成田	1往復 2便	
3	仙台 ⇄ 名古屋(中部)	2往復 4便	
4	仙台 ⇄ 小松	1往復 2便	10/27~ 減便(2→1往復)
5	仙台 ⇄ 大阪(伊丹)	2往復 4便	
6	仙台 ⇄ 広島	2往復 4便	
7	仙台 ⇄ 福岡	4往復 8便	
8	札幌(新千歳) ⇄ 松山	1往復 2便	
9	成田 ⇄ 小松	1往復 2便	
10	成田 ⇄ 広島	1往復 2便	
11	名古屋(中部) ⇄ 松山	1往復 2便	
12	名古屋(中部) ⇄ 福岡	1往復 2便	
13	名古屋(中部) ⇄ 大分	2往復 4便	
14	大阪(伊丹) ⇄ 福島	2往復 4便	
15	大阪(伊丹) ⇄ 新潟	3往復 6便	
16	大阪(伊丹) ⇄ 福岡	1往復 2便	
17	大阪(伊丹) ⇄ 大分	1往復 2便	
18	福岡 ⇄ 新潟	1往復 2便	
19	福岡 ⇄ 小松	1往復 2便	
	合計	30往復 60便	

※ 上記路線便数計画は政府ならびに関係機関の認可を前提としております。

以上